

発明の名称： 魚体に薬剤を注入する方法及びその方法に使用する器具類

発明者： 中野秀樹、松永浩昌

番号： 特許第3682523号(特願平11-9105)

管理番号86

## 解決すべき課題

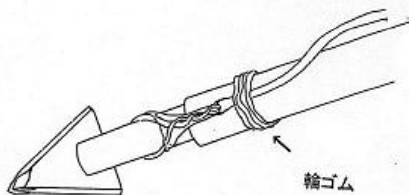
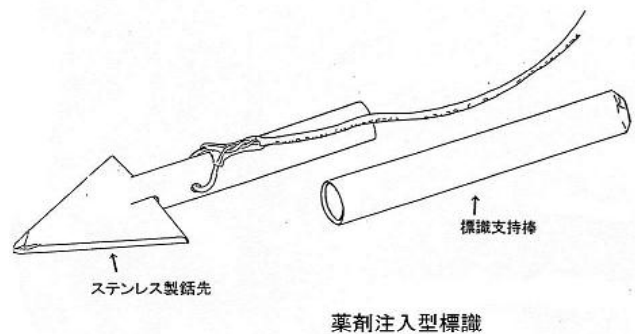
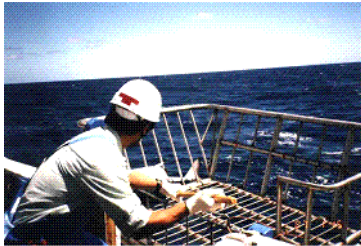
- ・まぐろ類やサメ類に薬剤を注入し年齢査定に役立つ研究が行われている。
- ・生きている大型の海洋生物に薬剤を注入することは容易ではない

⇒ 薬剤を簡単に注入する方法を開発する必要がある

## 発明のポイント

薬剤を封入した標識を魚体に打ち込むことにより、1回の作業で薬剤が魚体に入るようにした

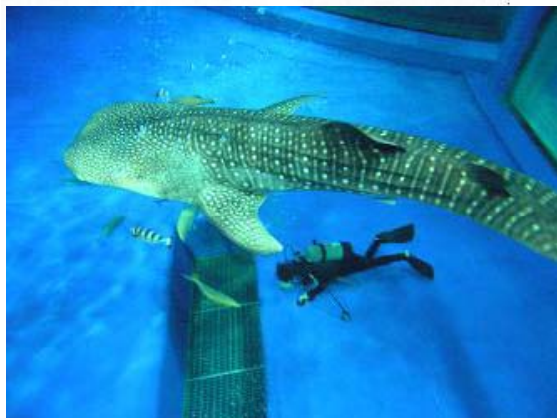
魚体に与えるストレスを最小にできる



装着方法

銚先に薬剤を充填、銚柄の先端装着し魚体に打ち込む。

銚先に識別用の標識を繋いでおくことで薬剤注入個体を識別できる。



野生生物以外の大型飼育生物にも応用可能。

銚先を可溶性にすれば魚体への影響を最小化できる。